

〈あきぎん〉地域共創型ビジネスインキュベーションプログラム 2022-2023 の実施について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、下記のとおり創業・第二創業者を対象とした「〈あきぎん〉地域共創型ビジネスインキュベーションプログラム 2022-2023」を実施しますのでお知らせいたします。

本プログラムは、「秋田県内の資源を活用し、秋田で愛されて応援される事業をつくる」というコンセプトのもと、事業化や事業成長を目指す「起業家」、「第二創業者」を広く募集いたします。審査を経た採択者には、事業の実証資金を提供するとともに、事業開発ノウハウの習得支援、専門家による伴走支援、新規顧客や協力事業者とのマッチング機会の提供など、当行ネットワークを活用しながら、事業の確立・成長に向けて多面的に支援いたします。

当行は、起業・創業支援を通じた新たな地域産業や雇用の創出に積極的に取り組んでまいります。

記

1 開催概要（詳細は募集要領のとおり）

募集期間	2022年12月19日（月）～ 2023年1月31日（火）
目的	事業化および事業成長を目指す「起業家」、「第二創業者」を対象に、募集・審査を行い、地域との共創や専門家と連携した伴走支援を実施し、事業成立および事業成長を支援することを目的としたプログラムです。
採択先数	○ 起業・創業部門（創業予定者を含む。） 3先 ○ 第二創業部門（第二創業予定者を含む。） 1先
採択特典	○ 事業実証資金の提供（各20万円を提供） ○ 集合レクチャー（事業開発に関するノウハウ習得等） ○ メンタリング（事業開発の専門家による伴走支援） ○ ビジネス交流会（新規顧客や協力事業者とのマッチング機会を提供）

2 エントリーおよび応募方法

リーフレット内QRコードまたは、以下記載のエントリーフォームURLからエントリー手続きをお願いいたします。応募方法および詳細については、募集要領をご確認ください。

エントリーフォームURL：<https://akitabank.jp/application/campaign/input/Z1219>

（以上）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。

〈あきぎん〉地域共創型

ビジネス インキュベーション プログラム

2022-2023

秋田で愛され、応援される事業へ

本プログラムでは、県内起業家・第二創業事業者を対象に、秋田で多くのステークホルダーに愛されて応援される事業を創出するために、当行のネットワークを活用しながら、県内での顧客およびパートナー開拓を支援します。次のステージに成長するために、地域との共創や専門家と連携した伴走支援により、一過的ではない継続的な支援を行います。

ビジネスプラン募集期間

2022 12/19(月) ▶

2023 1/31(火)まで

こんな方におすすめ！

地域のためのアイデアを
ビジネスの形にできない。

顧客開拓やパートナー
探しに苦労している。

秋田からスケールする
ビジネスを生み出したい。

募集対象

起業・創業部門
(採択3先)

応募時点で創業準備中であり、かつ、2024年までに秋田県内にて創業予定である個人およびチーム

秋田県内に本社を有し、かつ、応募時点で創業から10年以内の事業加速を目指す法人および個人事業者

(注)過去に当行ビジネスコンテストへ応募された方も含む。ただし、過去の当行ビジネスコンテスト受賞者は対象外

第二創業部門
(採択1先)

第二創業予定または、第二創業から3年内以内、かつ、既存事業創業より10年を経過している法人および個人事業者

(注)第二創業:既存事業とは異なる新分野を対象とした新規事業を営む新設法人を設立すること。

スケジュール 2023

1月|中旬|プレセミナー開催(事業プランのポイント解説)

2月|月上旬|1次審査(書類選考)

2月|月下旬|2次審査(プレゼン)

採択事業者決定

3月|中旬| Kick off
集合型レクチャー

4月|中旬| 第2回
集合型レクチャー

5月|中旬| 第3回
集合型レクチャー

6月|中旬| 第4回
集合型レクチャー

メンタリング

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

第6回

6月|下旬|ビジネス交流会(地域企業とのネットワーキングやマッチング機会を提供)

主催  秋田銀行

企画・運営協力

 GOB

詳細は裏面をご覧ください

プログラム

本プログラムの採択者は、メンターによる「伴走メンタリング」、「集合型レクチャー」を受講できるほか、採択者と地域企業とのビジネスマッチングを目的とした「ビジネス交流会」へも参加することができます。

※採択企業の状況によりプログラム内容を変更する可能性があります。

全6回

メンタリング

実証検証の計画及び結果をもとに、事業成長に向けたフィードバックを行います。

採択企業とメンターが、個別調整した上で実施します。

※実証実験を行うためのマッチングもサポートします。

集合型 レクチャー

事業化に向けた事業開発に関する手法を学びます。

全4回

①2023年3月 Kickoff

②2023年4月 事業開発に関するレクチャー① (事業の仮説構築、検証)

③2023年5月 事業開発に関するレクチャー② (検証を踏まえた事業仮説のアップデート)

④2023年6月 事業連携 パートナーの探索と協業の進め方 (パートナーとの事業連携や協業の進め方)

ビジネス 交流会

○プログラムの最後には「ビジネス交流会」を開催し、自社の顧客や協業パートナーの候補となる地域企業を招待します。
○採択者と地域企業をマッチングすることで、起業家が県内で事業成長していく上で必要なネットワーキングを行います。

メンター

社会価値型スタートアップの立上げ・成長を支える多様なメンターがプログラムに参加する起業家を様々な面からサポートします。



山口高広氏

GOB Incubation Partners (株)
創業者・代表取締役

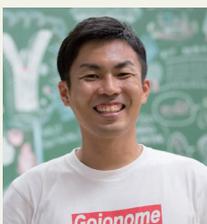
社会価値とビジネスの持続性を両立させることに挑戦する事業支援を中心に、これまで延べ100の起業・事業開発を支援。



高岡泰仁氏

GOB Incubation Partners (株)
取締役副社長 COO

前職での新規事業の立ち上げ経験と新規事業創出のプログラムを企画・運営等を含む事業戦略を担った経験も生かして、起業家及び企業内起業家の事業開発にメンターとして伴走。



丑田俊輔氏

ハバタク(株)
代表取締役

まちづくり拠点「ちよだプラットフォームスクウェア」、学びのクリエイティブ集団「ハバタク」創業を経て、2014年より秋田県五城目町在住。

実証資金

本プログラムの
採択者に交付

実証資金 **20万円**

(注)本プログラム期間中の検証の資金としてのみ使用していただきます。実証資金の交付にあたっては、本プログラム内で計画書を作成していただき、メンターおよび事務局の承認が取れた上で支払いの手続きを行います。実証検証に有効でないと判断した場合には交付しない可能性もありますので予めご了承ください。

審査項目

顧客定義

想定顧客の声を元に初期顧客が特定できているか

課題定義

顧客の深い悩みを元に、取り組む課題が設定されているか

参入市場

参入市場が定義されているか

提供価値

課題を解決し得る価値を設定できているか

ビジネスモデル

価値を生み出し続ける条件を捉えられているか

応募方法

まずは右のQRコードからエントリー
(氏名、E-mail等をご入力)



エントリー完了後、数日以内に秋田銀行事務局から
「応募申込書」をE-mailにてお送りいたします。

「応募申込書」、「ビジネスプラン(形式は自由)」を作成

事務局あて電子メールにて提出

事務局 / 秋田銀行地域価値共創部 工藤・三浦
abk884-02@akita-bank.co.jp

●応募上の注意事項/①応募申込書、事業計画書等は返却しません。②応募プランの知的所有権は、応募者に帰属します。③特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権等に十分留意のうえ応募ください。④応募プランについては、事前に自らの費用と責任において対策を講じたうえで、一般に公表しても差し支えない内容のものを提出ください。⑤審査結果等においては、応募者名(会社名、チーム名)、プラン概要を公表します。⑥審査手法等の詳細は非公表とします。⑦審査内容や審査結果に対する個別のお問合せには応じられません。⑧実証資金は、当行からの出資・融資ではございません。また、税務上の取り扱いについては、税理士等専門家にご相談ください。

お問い合わせ先

株式会社秋田銀行 地域価値共創部(事務局 工藤・三浦)

018-863-1212 (代表)

〒010-8655 秋田県秋田市山王三丁目2-1

abk884-02@akita-bank.co.jp

●お客様情報(個人情報を含む)の取扱い/ご記入およびご入力いただいたお客様情報につきましては、次のとおりとします。①本プログラムの運営のために使用します。②お客様情報のうち、申請代表者氏名(代表者氏名)、生年月日、性別、住所、メールアドレス、電話番号、代表者略歴、創業予定時期、創業予定形態、メンバー、事業所(予定地)、創業日、事業所所在地、法人名・

屋号、事業内容、役職、代表者氏名については、本プログラムの企画・運営協力会社および審査員(外部有識者等)へ提供します。③上記①および②以外の目的では使用しません。④弊行の規定により適切な安全管理措置を講じます。

〈あきぎん〉地域共創型ビジネスインキュベーションプログラム 2022-2023 募集要領

1 趣旨・目的

当行では、「地域経済の担い手の創出」および「新たな雇用の受け皿創出」を目的に、起業・創業支援および成長支援に取り組んでいます。このたび、起業・創業支援強化施策の一環として、「〈あきぎん〉地域共創型ビジネスインキュベーションプログラム 2022-2023」（以下、「本プログラム」という。）を開催します。

本プログラムは、「秋田県内の資源を活用し、秋田で愛されて応援される事業をつくる」というコンセプトのもと、事業開発に関するノウハウの習得、専門家による伴走支援、新規顧客や協力業者とのマッチング機会の提供など、当行のネットワークを活用し、県内での顧客およびパートナー開拓を支援します。

2 内容

(1) 応募期間

2022年12月19日（月）～2023年1月31日（火）

(2) 募集対象

起業・創業部門 （採択3先）	○応募時点で創業準備中であり、かつ、2024年までに秋田県内にて創業予定である個人およびチーム ○秋田県内に本社を有し、かつ、応募時点で創業から10年以内の事業加速を目指す法人および個人事業者（過去に当行ビジネスコンテストへ応募された方も含む。ただし、過去の当行ビジネスコンテスト受賞者は対象外）
第二創業部門 （採択1先）	第二創業予定または、第二創業から3年内以内、かつ、既存事業創業より10年を経過している法人および個人事業者 （注）第二創業：既存事業とは異なる新分野を対象とした新規事業を営む新設法人を設立すること。

(3) プログラム

本プログラムの採択者は、メンターによる「伴走メンタリング」、「集合型レクチャー」を受講できるほか、採択者と地域企業とのビジネスマッチングを目的とした「ビジネス交流会」へも参加することができます。



※採択企業の状況によりプログラム内容を変更する可能性があります。

メンタリング	<ul style="list-style-type: none"> ○メンターとともに3か月間の実証計画を立案し、ビジネス仮説に基づく実証検証に取り組みます。 ○プログラムの中では、採択者とメンターが個別に日程調整を行い、全6回隔週を目安に実施します。 ○各メンタリングで実証計画と検証結果のフィードバックを行い、事業を確実に前進させます。（実証検証を行うためのパートナー開拓も支援します。）
集合型 レクチャー	事業化に向けた事業開発に関する手法を学ぶプログラムを全4回で提供します。
ビジネス交流会	<ul style="list-style-type: none"> ○プログラムの最後には「ビジネス交流会」を開催し、自社の顧客や協業パートナーの候補となる地域企業を招待します。 ○採択者と地域企業をマッチングすることで、起業家が県内で事業成長していくうえで必要なネットワーキングを行います。

(4) 実証資金

<p>本プログラムの採択者には、実証資金として20万円を交付します。</p> <p>(注) 本プログラム期間中の検証の資金としてのみ使用していただきます。 実証資金の交付にあたっては、本プログラム内で計画書を作成していただき、メンターおよび事務局の承認が取れたうえで支払いの手続きを行います。実証検証に有効でないと判断した場合には交付しない可能性もありますので、あらかじめご了承ください。</p>
--

(5) 審査基準

顧客定義	対象とする顧客について事実を基に分類されて初期ターゲットが特定されているか
課題定義	<ul style="list-style-type: none"> ○顧客が抱えている苦痛や願望について、事実を基に洞察できているか ○顧客が抱える苦痛はどのような市場・業界の構造からもたらされているのか（業界の構造的把握） ○どのような社会課題の解決を行おうとしているのか（顧客・業界・社会課題の接続）
参入市場	潜在顧客を対象とする新たな機会領域は定義されているか
提供価値	新たな価値（既存業界の前提をブレイクしている）を生み出し、潜在顧客を獲得できるか
ビジネスモデル	<ul style="list-style-type: none"> ○新たに価値を生み出すための成立条件を具体的に捉えられているか ○価値を支える機能・仕組みの制約をクリアする仕掛けとして具体化されているか ○既存プレイヤーが容易に模倣できない磨くべき資産が特定され、進化する仕組みが組み込まれているか ○秋田で愛されて応援される事業として、ステークホルダーとの関係性が描けているか

(6) スケジュール

期 間	内 容
2022年12月19日(月) ～2023年1月31日(火)	プログラム募集期間
2023年1月中旬	プレセミナー開催
2023年2月上旬	一次審査(書類選考)
2023年2月下旬	二次審査(プレゼン) ※採択者決定
2023年3月中旬	キックオフ集合型レクチャー ※メンタリングは採択先とメンター で個別調整を行い、全6回で実施 します。
2023年4月中旬	第2回 集合型レクチャー
2023年5月中旬	第3回 集合型レクチャー
2023年6月中旬	第4回 集合型レクチャー
2023年6月下旬	ビジネス交流会

4 エントリーおよび応募方法

- (1) エントリー(氏名、E-mail アドレス等の登録)
リーフレット内「QR コード」または、以下の URL からエントリー手続きをお願いします。
URL: <https://akitabank.jp/application/campaign/input/Z1219>
- (2) エントリー完了後、数日以内に当行事務局から「応募申込書」を E-mail にてお送りいたします。
- (3) 「応募申込書」に必要事項を入力の上、ビジネスプラン(形式は自由)とともに、当行事務局あて電子メールにて提出してください。(ビジネスプランについては、「応募申込書」をご参照ください。)
E-mail: abk884-02@akita-bank.co.jp (秋田銀行地域価値共創部 工藤あて)

5 応募上の注意事項

- (1) 応募申込書、事業計画書等は返却しません。
- (2) 応募プランの知的所有権は、応募者に帰属します。
- (3) 特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権等に十分留意のうえ応募ください。
- (4) 応募プランについては、事前に自らの費用と責任において対策を講じたうえで、一般に公表しても差し支えない内容のものを提出ください。
- (5) 審査結果等においては、応募者名(会社名、チーム名)、プラン概要を公表します。

- (6) 審査手法等の詳細は非公表とします。
- (7) 審査内容や審査結果に対する個別のお問合せには応じられません。
- (8) 実証資金は、当行からの出資・融資ではございません。また、税務上の取扱いについては、税理士等専門家にご相談ください。

6 主 催

株式会社秋田銀行

7 企画・運営協力

GOB Incubation Partners 株式会社

8 事務局（お問い合わせ・応募先）

株式会社秋田銀行 地域価値共創部(事務局 工藤・三浦)

TEL:018-863-1212(代表)

住所：〒010-8655 秋田県秋田市山王三丁目 2-1

E-mail: abk884-02@akita-bank.co.jp

(以 上)